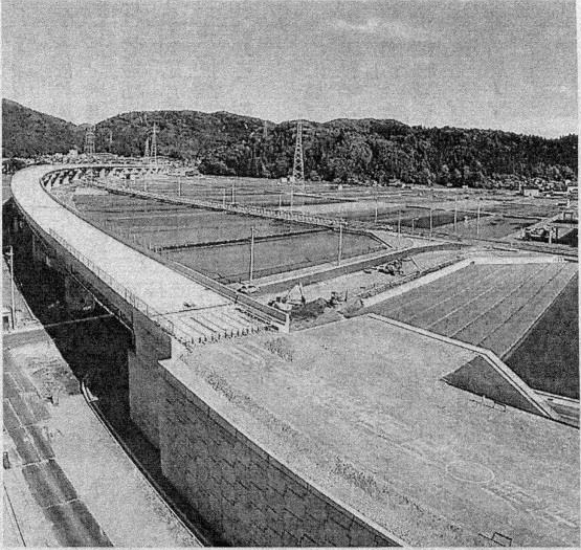


コン 明光苑

が約30%含まれている。ただ、水分が表層部に蒸発してくると、ひび割れなど劣化の要因になるといっ。



明光建商の独自工法、ベストフロアシステムが活用された永平寺大野道路II6月、永平寺町内(同社提供)

分を短時間で真空吸引することで「隙間のない緻密なコンクリートに仕上げる」(塩谷社長)。コンクリートを固める期間は従来工法の約4分の1で済み、工費のコストダウンにもつながる。

塩谷社長は「20年前から技術研究に取り組んでいるが当初は先進的だったためか大学教授や設計事務所にも相手にされなかった」と苦笑いする。2004年に学会のシンポジウムで注目を集め、10年にNETIS(国土交通省新技術情報提供システム)に登録されたことで、国の「お墨付」を得た。

中部国際空港や県立病院のほか、道路、工場など多くの現場で活用され、累計施工面積は十数万平方メートルに及ぶ。白

最高級霊きゅう車、遺体処理

ペットにも特別な葬儀

アイソウシャ(福井) 価格40万円超



アイソウシャ(福井)は、ペットの遺体処理に特化した葬儀会社。最高級の霊きゅう車や納棺前の遺体処理などを提供するプレミアムコースを開始した。価格は40万円以上だが、高所得者を中心としたニーズを掘り起こす。

受けた社員が、遺体の口や鼻に綿を詰める「エンゼルケア」

を実施。ペットトリマーが特製シャンプーや爪切り、ブラッシングなどの手入れを行い、体をきれいな状態にする。

客の平均単価は7〜8万円だが、「アベノミクスも追い風となり、こだわるものにはお金を惜しまず、高付加価値を求める顧客は確実に増えている」(中村社長)と、プレミアムコースを新設した。1カ月に1件程度の受注を見込んでいる。

同社は「ペット愛葬社」の屋号で、福井、石川両県にペット専用の火葬場5カ所、納骨堂5カ所を展開。中村社長は全国のペット葬祭業者で構成する一般社団法人日本動物葬儀霊園協会の理事長を務めている。(宇野和宏)

資金ニーズ対応迅速に

今年4月から17年3月期までを期間とする「第3次経営強化計画」を発表した福邦銀行(本店福井市)。低金利の長期化や競合激化など金融機関を取り巻く収益環境は依然厳しい。東條敬頭取に計画遂行に向けた方策や決意を聞いた。

支えは、ある程度できていると自負している

「収益力強化に向けて事業性貸し出しの増加が不可欠。従来から展開している課題解決型営業に加え、迅速に資金ニーズに対応することで顧客満足度を高めていく。紙媒体で行っていた融資要請システムを、本年度下期には電

東條・福邦銀頭取に聞く

14年3月期までの前計画では、中小規模事業者向け貸出残高など4指標で目標を下回った。

「営業職員の役割を明確にするため、リテールコースと、

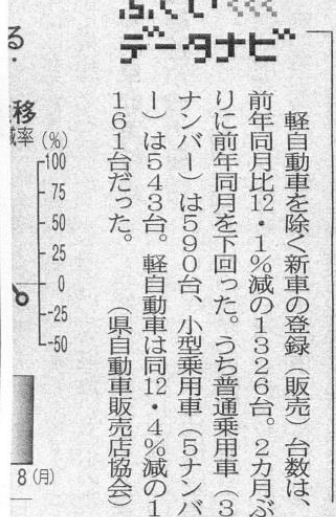


を取って企業開拓

主に法人営業を担う総合コースに分ける。原則、入行5年以内の行員は、リテールコースに配属し、スキルを磨いてもらう。

「人口減の中、将来的に地域金融機関の経営が圧迫される可能性も指摘される。『産業や倒産に伴い、県内でも年間約400社減っており、右肩上がりに貸出先数を伸ばしていくのは容易でない。金融機関として健全性を維持しつつ、リスクも取りながら、工夫して焦らず貸出先を開拓していきたい』

「4年3月期まで4年連続で超過した。」「14年3月期まで4年連続



軽自動車を除く新車の登録(販売)台数は、前年同月比12.1%減の1326台。2カ月ぶりに前年同月を下回った。うち普通乗用車(3ナンバー)は590台、小型乗用車(5ナンバー)は543台。軽自動車は同12.4%減の1611台だった。(県自動車販売店協会)

移率 (%) 100 75 50 25 0 -25 -50